

平成22年6月1日
学校法人東京工芸大学

下町の魅力を記録する写真展と写真集 「残された原風景 ー東京、佃・月島界限ー」

東京の下町情緒を残す佃・月島にも急速に再開発の流れが押し寄せています。今しか撮影できない佃・月島界限の姿を、写真家 吉田成が写真展と写真集により表現します。

6月17日（木）より、吉田成（写真家／東京工芸大学芸術学部写真学科教授）の写真展「残された原風景 ー東京、佃・月島界限ー」がキヤノンギャラリー巡回展として全国で開催されます。

東京都中央区という立地にありながら昭和の面影を残す佃・月島周辺は、近年の下町ブームもあり人気の観光・散策スポットとなっています。しかしながら一方で急速な再開発の波が訪れており、近代的な都市空間化が進んでいます。

生後10ヶ月を佃で過ごしたという吉田は「今、撮影しておかなければ、二度と見ることが出来なくなってしまう」との強い思いから、2年にわたり佃・月島界限の撮影を続けました。その間に、撮影した家や店が取り壊されたことも度々ありました。

吉田は今回、写真展の開催と同時に写真集を発行することで、この魅力的な街並みの記録を後世に残したいと考えています。また本作品は、かつて持っていた“素晴らしいもの”を捨て去った先に何があるのか？という大切な問題を私たちに問いかけています。



【お問合せ先】

東京工芸大学 企画広報課

担当： 林、松尾

電話： 03-5371-2668 / FAX： 03-3375-0046

e-mai：<https://www.t-kougei.ac.jp/contact.php?id=6>

写真展概要

「残された原風景 ー東京、佃月島界限ー」

展示枚数：40～45点程度

展覧会予定	
キャノンギャラリー銀座	2010年6月17日(木)～6月23日(水)日・祝休館 10:00～19:00(最終日 15:00まで)
キャノンギャラリー仙台	2010年7月22日(木)～8月3日(火)土・日・祝休館 9:00～17:30(最終日 15:00まで)
キャノンギャラリー梅田	2010年8月19日(木)～8月25日(水)日・祝休館 10:00～18:00(最終日 15:00まで)
キャノンギャラリー名古屋	2010年9月16日(木)～9月29日(水)日・祝休館 10:00～18:00(最終日 15:00まで)

写真集概要

「残された原風景 ー東京、佃月島界限ー」日本写真企画(2010年6月17日発行予定)

吉田 成(よしだ あきら) プロフィール

1957年、東京に生まれる。

日本大学芸術学部写真学科卒業

同大学院芸術学研究科文芸学専攻修士課程修了(芸術学修士)

東京大学史料編纂所文部科学技官(写真担当、1984年～2003年)

1994年度文化庁派遣芸術家在外研修員(写真分野・1年派遣)として米国ニューヨーク州ロチェスター市にあるジョージ・イーストマン・ハウス国際写真美術館において、写真の保存・修復について研修。

国立西洋美術館客員研究員(1999年～2002年)

現在、東京工芸大学芸術学部写真学科教授

日本写真協会会員、日本写真芸術学会理事、日本写真学会会員(画像保存研究会委員)

主な著書

共著「写真資料の保存」日本図書館協会(2003年)

共著「研究者のための資料写真の撮り方」理工学社(1991年)

共著「写真で見る幕末・明治」世界文化社(1990年)

ほか論文・講演等多数

主な展覧会

ユーロフォト主催国際写真展(1980年・スペイン)出品

個展「ロチェスターからの贈り物」コダックフォトサロン(1996年)

個展”The Gift of Rochester”(「ロチェスターからの贈り物」より)

個展「残された原風景ー東京、佃・月島界限」キャノンギャラリー(2010年)
東京(銀座)展の後、仙台・大阪(梅田)・名古屋 に巡回

東京工芸大学 概要

東京工芸大学は、大正12年、当時メディアの最先端であった我が国最初の写真の専門学校として設立されました。近年、工学部と芸術学部の2学部からなる特色ある4年制大学として、我が国初のアニメーション学科を創設し、更に平成19年4月には東日本初となるマンガ学科を増設するなど、常にメディア芸術・コンテンツ芸術の発展に先導的役割を果たしてきました。

現在は、「工学×芸術=∞（無限の可能性）」という考え方のもとで工学部と芸術学部の様々な連携教育及び活動を進めており、創造性とオリジナリティーあふれる人材を育成しています。

理事長・学長

学校法人東京工芸大学 理事長 小野茂夫（おの しげお）
東京工芸大学 学長 若尾真一郎（わかお しんいちろう）

所在地

法人本部 東京都中野区本町2-9-5
中野キャンパス 東京都中野区本町2-9-5
厚木キャンパス 神奈川県厚木市飯山1583

ホームページ: <http://www.t-kougei.ac.jp/>

設置学部・大学院等（学生数4,790名：平成22年5月1日現在）

【工学部】

メディア画像学科、生命環境化学科、建築学科、コンピュータ応用学科、電子機械学科

【芸術学部】

写真学科、映像学科、デザイン学科、インタラクティブメディア学科、アニメーション学科、ゲーム学科、マンガ学科

【大学院工学研究科・芸術学研究科】

博士前期／後期課程

主な沿革

大正12年 小西写真専門学校設立（現東京都渋谷区）
昭和25年 新学制により東京写真短期大学として発足（東京都中野区）
昭和41年 東京写真大学に改組し工学部開設（神奈川県厚木市）
（東京写真短期大学を短期大学部に改称）
昭和52年 東京工芸大学に改称
平成6年 芸術学部を設置（写真学科、映像学科、デザイン学科）
平成13年 芸術学部メディアアート表現学科を増設
平成15年 芸術学部我が国4年制大学初めてのアニメーション学科を増設
平成16年 工学部学科を再編成
平成19年 芸術学部マンガ学科、アニメーション学科にゲームコースを増設
平成21年 工学部ナノ化学科を生命環境化学科に名称変更
平成22年 大学院工学研究科の建築学専攻を建築学・風工学専攻に名称変更
工学部システム電子情報学科を電子機械学科に名称変更
芸術学部アニメーション学科ゲームコースをゲーム学科に改編
芸術学部メディアアート表現学科をインタラクティブメディア学科に名称変更